



ぎのわん 市議会だより

第68号

平成20年9月10日発行

宜野湾市議会

宜野湾市野高一丁目1番1号

電話(098)893-4411(内340)

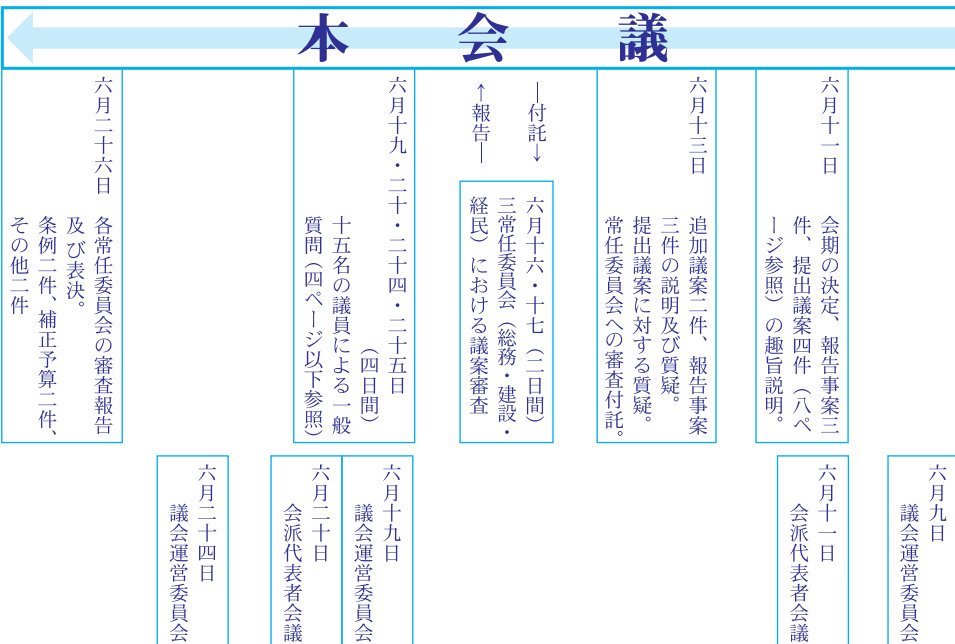
印刷/合資会社 正美堂印刷所



林 幹 雄 沖縄及び北方対策担当大臣に要請する議員団

市長 訪米費を削除 一般会計補正予算案を修正可決!

六月 定例会



定例会の経過
会期六月十一日～六月二十六日

第三十四回宜野湾市議会定例会は、六月十一日から六月二十六日までの十六日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成二十年度宜野湾市一般会計補正予算(第一号)をはじめ、宜野湾市農業委員会の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例など、十七件の議案等が審議されました。

六月定例会 主な議案の審議経過

一般会計補正予算(第二号)修正可決

議案の内容は、普天間飛行場返還促進対策事業費など二千九十万円を追加補正するものであります。

委員会審査においては、主に米国への要請行動の趣旨や目的などの質疑がなされ、これについて、昨年8月に日米両政府によって合意された場周経路が守られてなく、市街地上空を飛び回り、市民は騒音と墜落の不安を強いられており、同飛行場を統括する米太平洋軍司令部等に対して危険性の除去と早期返還・閉鎖を求め、要請行動をするとの説明がなされました。

委員からは、これまでの訪米で成果があったとは思えず、米国よりもまず日本政府に対して行うべきで、大統領選挙も控えておりタイミング的にも疑問が残るなど多くの指摘提言等がありました。

その後、委員4名から「危険性除去については理解するが、米国よりもまず日本政府に対して、県知事や県選出の国会議員と一緒に要請したほ

うがより効果がある」ということから訪米要請に係る費用二百三十万円余を削除する内容の修正案が提出され、採決の結果、賛成多数で修正可決となりました。

なお、本会議においても、起立採決の結果、修正賛成(14名)、反対(12名)により修正可決されました。

農業委員会廃止に伴う 条例改正について

農業委員会の必置基準面積に見直しがあり、農業委員会

を設置しないことができるようになったため廃止することになり、関連条例を改正するとの内容であります。

廃止する理由として、本市は全域市街化区域であり、他市町村と比べ業務量が少なく、業務内容も農地転用に関する届出の受理に限られることや、市長部局で受理することも可能であるため、事務の迅速化や効率化につながるとの説明がなされました。委員からは「昨今の食料自給率の低下や食の安全が脅かされている中、委員の人数や報酬のあり方に改正は必要であっても、廃止は反対である」などの討論がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。



米軍基地普天間飛行場

議員の表彰

全国市議会議長会から、第84回定期総会において10年以上功労の議員が表彰されました。

*議員10年以上(敬称略)
名城 宏(真志喜)
桃原 功(普天間)



第三四二回臨時会

平成20年7月30日に招集された臨時会において、呉屋勉議員ほか8名の議員から、政府関係機関などに対し「市民の尊い生命や財産及び平穩であるべき生活を守るためにも、一日も早い普天間飛行場の危険性の除去を図るべく、日米両政府において、あらゆる手段を講ずるよう求めるとともに、同飛行場を早期返還するよう強く要請する。」との趣旨の決議及び意見書案が提出され、全会一致で可決されました。

*意見書や要請行動先の写真などを次ページに掲載しております。

議会日誌

- 平成20年(7月)
- 9日 長野県茅野市より視察
- 10日 長崎県佐世保市より視察
- 16日 愛知県蒲郡市より視察
- 17日 議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 大阪府大東市より視察
- 25日 西海岸地域の開発に関する特別委員会
- 30日 第三四二回臨時会

- 平成20年(8月)
- 1日 県内要請行動
- 5日 県外要請行動(東京)
- 6日 ”
- 7日 三重県桑名市より視察
- 19日 市長へ要請行動報告会

前川 朝平 副議長 御逝去

前川朝平副議長は、病氣療養中のところ去る6月27日、御家族、多くの市民の願いも空しく、奇しくも6月定例会終了の翌日に64歳で御逝去されました。

故前川朝平副議長は、昭和53年に市議会議員に初当選し、その間、建設常任委員長や総務常任委員長の要職を歴任し、7期目当選の一昨年の9月、多くの同僚議員の推挙を得て、第19代副議長に選出され、本市議会を統理し、諸改革に取り組み、これからという矢先の急逝でありました。

ここに、謹んで哀悼の意を表します。

市議会を 傍聴しましょう!

本会議は、一般に公開されており、傍聴受付で住所、氏名等を記入すれば、どなたでも自由に傍聴することができます。

なお、次回9月定例会は、9月12日(金)に開会を予定しております。

市議会に關してのお問い合わせは、議会事務局までお願いします。

市議会の動き

米軍基地普天間飛行場の危険性の除去 及び早期返還に関する要請行動

米軍基地普天間飛行場の危険性の除去 及び早期返還に関する意見書

米軍基地普天間飛行場については、平成8年の日米両首脳による返還発表から既に12年が経過している。その間、ヘリコプターからの燃料タンクや車両の落下事故などが相次いで起きており、特に平成16年8月13日に大型輸送ヘリコプターが、沖縄国際大学に墜落、炎上した事故は、宜野湾市民はもとより沖縄県民に与えた恐怖と不安は計り知れないものがある。

さらに最近では、深夜までの住宅地上空での旋回飛行訓練や嘉手納基地空軍との即応訓練の実施、外来機の頻繁な飛来など、普天間飛行場を取り巻く環境は年々悪化の一途をたどっており、危険性を除去するという市民の願いとは逆行している状況にある。

そのような中、本年6月26日、普天間基地爆音訴訟において、航空機騒音により生活妨害、睡眠妨害を受けており、米軍機墜落への不安や恐怖感を精神的被害として認め、司法の場で初めて、普天間飛行場の危険性が認定される判決が下されている。

宜野湾市は、これまで米軍による事件、事故が起こるたびに、日本政府及び関係機関に抗議、要請してきたが、一向に解決の道は見えず、これ以上、いつ何どき、大惨事を引き起こすか予断を許さない状況のまま、同飛行場の運用を放置することは許されるべきではない。

よって本市議会は、市民の尊い生命や財産及び平穏であるべき生活を守るためにも、一日も早い普天間飛行場の危険性の除去を図るべく、日米両政府において、あらゆる手段を講ずるよう求めるとともに、同飛行場を早期返還するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年7月30日

沖縄県宜野湾市議会

関係機関へ
直接要請

▼7月31日(県内)
沖縄県知事、沖縄防衛局長、
外務省沖縄担当大使、在沖米
国総領事、在沖米四軍調整官。
▼8月5日～6日(東京)
内閣府、外務省、防衛省、在
日米国大使館、県選出国会議
員、政党代表者。
※両日とも、議長はじめ各会
派及び政党代表の10名からな
る議員団により、早期に危険
性除去の具体的施策を講じて
もらいたいことや普天間飛行
場の危険性除去に関するワー

キングチームへの参加などを
求める要請行動を行いました。



沖縄県 上原知事公室長へ要請



沖縄防衛局 赤瀬企画部長へ要請



防衛省 地方協力局 山内次長へ要請

要請団名簿

議長

伊波 廣助

各会派・政党代表

呉屋 勉

天久 盛忠

座間味 好子

知念 吉男

我如古 盛英

比嘉 憲康

大城 政利

伊佐 光雄

島袋 亀次



外務省 日米地位協定室 船越室長へ要請

一般質問

今定例会は、次の15名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありましたが、紙面の都合上簡潔に掲載いたします。なお、詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管してありますので御参照下さい。なお、市のホームページにも掲載しますので御利用下さい。



講座風景(宜野湾ベイサイド情報センター内)

若者の雇用対策について 岸本 一徳議員

◎議員 本市のフリーターやニートの状況を把握してありますか。

◎川上啓一指導部長 平成十九年度の市立四中学校の卒業生で一名おります。

◎新田宗仁市民経済部長 平成十七年度国勢調査データで、千人当たりの率で五・二一％、四百六十八名が本市のニートの実態です。

◎議員 市もこのまま放置していいのか。子供たちの引きこもり、不登校等をなくすことが、根本的にそういうものを少なくしていくと思います。

◎新田宗仁市民経済部長 地域雇用創造推進協議会での講座による技術取得や、西海岸企業誘致も若者の雇用の場を創造する形で進めています。

◎普天間朝光教育長 子供たちの目的意識、将来への夢、勤労観を育てるキャリアスタートウィーク事業の実施が今成果を上げています。

◎議員 今若者の雇用対策をやっておかないと、将来が成り立たなくなる。十分調査検討して対策する時期に来ている。



開発が待たれる仮設避難港

仮設避難港について

新垣 善正議員

◎議員 廃墟みたいな港が本市のイメージを落としていると思うが、事業計画についてどこまで手をつけているのか。

◎米須清栄企画部長 県の海岸防災課と協議をしている総合事務所の管財総括課から、現状が適正管理の状態ではないため、用地取得のための用途廃止の手続きができないことや、県は財政上状況が厳しく、土砂の撤去などの対応に時間がかかるとの話がありました。市も直接県と協議をしていますが、当面用途廃止は無理との返事です。

◎議員 近くにマリン支援センターやホテルがあるので開発されれば使い道がふえ、マリンリゾート関係者の方の税収がかなり見込まれる。このまま停滞させていいのか。

◎伊波洋一市長 十年以上にわたって取り組んでいるが、沖縄県全体の観光振興の立場からも強く要求していきたい。

◎議員 西海岸が沈滞しているのも一つはそこが原因ではないか、一刻も早くやらなくてはいけない課題と思います。

後期高齢者制度について 桃原 功議員

◎議員 市民の声を反映した対策はとっているのか。

◎平田康夫福祉保健部長 四月から五月十六日までに制度関連の相談や問い合わせが合計六百十二件あり、厳しい対応を迫られている。市としても後期高齢者広域連合の議会等で市民の声を反映させたい。

◎議員 制度加入により、はり・きゅうマッサージの助成が対象外となっているが、市として対応は考えているのか。

◎平田康夫福祉保健部長 国保の医療費適正化の助成事業としての取り組みのため、七十五歳以上の方は対象外になり、がん検診については、これまでどおり受診できます。

◎議員 何らかの助成の方法を考えていくべきだと強く感じます。

◎平田康夫福祉保健部長 戸惑いは事実だと思えますが、自立した生活を送るため、医療の面からだけでなく、生活面も念頭においた施策を考えていく必要があると思います。

◎議員 思いやりのある行政を心がけて進めてほしい。

いこいの市民パークについて 知念 吉男 議員

○議員 開園以来、利用される方々が多くなっており、公園の管理体制について御答弁ください。

○松本真治建設部長 午前八時三十分から午後十時まで延べ二名で対応し、午後五時から翌日の午前八時三十分まで警備員を常駐させております。

職員を増やしてはどうですか。
○松本真治建設部長 利用者へはルールを守るよう指導しながら、禁止事項等の看板設置も検討したいと思えます。

○議員 地域老人会からグラウンドゴルフの用具を管理できないか要望がありますがいかがですか。

○松本真治建設部長 当該施設は、市民が健康づくりの場として利用しやすいよう整備を進めているところで、老人会と調整しながら設置場所を確保したいと思えます。

○議員 地域からは、公園内にバイクや自転車の乗り入れがあることや、駐車されている台数から利用者のものなのか等、疑問の声があります。深夜は二名体制にするなど、

○議員 今の状況は騒音が頻繁で運用が守られていない。四年前の訪米要請は効果が無いとしか言えない。今回はなぜハワイなのか、日米両政府を飛び越えて直訴することに



いこいの市民パーク

普天間飛行場の危険性の除去は？ 比嘉 憲康 議員

○議員 五年以内の返還公約の期間が過ぎたが、市民への説明責任の用意はあるのか。

○伊波洋一市長 六、七月に普天間、嘉数中学校区などの地域の皆さんに、五年間の訪米要請、日米両政府や県に対する取り組みの説明を計画しています。

○議員 今の状況は騒音が頻繁で運用が守られていない。四年前の訪米要請は効果が無いとしか言えない。今回はなぜハワイなのか、日米両政府を飛び越えて直訴することに

費用対効果が見えないが。
○伊波洋一市長 騒音防止協定措置が守られていないこと、普天間飛行場の運用はハワイの司令官に責任があり、クリアゾーンの矛盾を明らかにして解決の糸口をつくりたい。

○議員 県を挙げて国会議員も一緒になって行動すれば、効果も増すのではないか。
○伊波洋一市長 国・県と市では考え方が違い一体となつての要請は難しい、市の立場で危険性の除去を最優先的に訴え続けていきたい。

嘉数中学校の施設整備について 谷畑 誠 議員

○議員 嘉数中学校のグラウンド整備における今後の予定について、テニスコートは場所確保のみとなっておりますが、工事予定はございますか。

○新田和夫教育部長 市内中学校では嘉数中学校のみテニスコートがなく、他の施設を利用するという不便さがございました。今回は場所の確保をしたいと考え、コート整備は今後検討したいと思えます。

○議員 中学生の時期のスポーツは、体力の向上や社会性、協調性をはぐむ上で非常に

重要です。現在、海浜公園テニスコートを利用しているがその間の移動する労力は大変で、また事故の危険性もあり早急に他の中学校と同じように整備するとともに、将来的には夜間開放できるよう検討していただきたい。

○新田和夫教育部長 テニスコートも一般開放できるか、社会体育担当と連携が必要ですので検討させていただきます。

○議員 本市は、人口の割にスポーツ施設が少ないので、できるだけ検討してください。

インターハイ開催について 又吉 清義 議員

○議員 二〇一〇年に本市で行われる高校総体の種目、日時等について御答弁ください。

○新田和夫教育部長 本市ではアーチERYが八月一日から四日、卓球競技が八月七日から十二日まで行われ、会場が海浜公園多目的広場、市立体育館となっております。今年の四月に高校総体推進課を立ち上げ、現在その準備に取り組んでおります。

○議員 競技運営だけでなく、文化や特産品の販売など本市のPRを全庁的な体制で取り

組まないと、本大会は成功しないと思えますが。
○伊波洋一市長 市内関係団体や市民の協力も得ながら高校総体にふさわしい体制を整え、全国から来られる関係者にいい思い出ができる大会にしたいと考えております。

○議員 利用者に呼びかけて一緒に施設整備することで、経費を抑え、インターハイへの取り組みの周知ができると思います。この大会での経済効果や本市のPRができるよう期待しております。



高校総体推進課事務所(海浜公園内)

墓地について

呉屋 等 議員

◎議員 無許可で建設されている墓地は市内に何基あり処置はどのようにされてますか。

◎新田宗仁市民経済部長 墓地の許認可については、県が所轄しており、市で事務を行っている関係上把握されておらず、通報により手続きの指導を行っているところです。

◎議員 自治法の改正により、許可権限を市町村に移譲する方向で担当部署へ説明しているところから説明がありました。本市の対応のおくれが墓地整備のおくれにならないか危惧

してますが、権限移譲についてどう対処されるのですか。

◎新田宗仁市民経済部長 将来的に墓地区域を指定できる見通しがあれば直ちに対応できますが、本市の土地利用計画の観点からは厳しく、しばらく検討したいと考えます。

◎議員 米軍基地の問題もわかりませんが、墓地基本計画を進めておかないと基地が返還されてからは遅いと思えます。無許可墓地の調査もあわせて計画の策定をぜひ前向きに検討していただきたい。



公営墓地の野高霊園

青少年健全育成について

伊波 一男 議員

◎議員 ラウンドワン建設における青少年健全育成のための協定書締結は、今後どうなっていくのか。

◎新田宗仁市民経済部長 現在市のほうで協定書の素案づくりに着手しており、素案がで次第、各PTA、青少年団体等と協議を重ね、最終的な協定書締結は、開店一カ月前頃までに行いたい。また、青少年健全育成の面から懸念が起らないよう進めてまいりたい。

◎議員 教育委員会として、

自治会公民館について

天久 盛忠 議員

◎議員 各自治会公民館の整備計画や補助の内容はどのようになっていますか。

◎仲村隆総務部長 今後五カ年間で大謝名区、上大謝名区、真志喜区、長田区、中原区の順序で新設の予定となっております。普天間飛行場周辺整備事業を活用した国庫補助と、市の一般財源から補助をしています。

◎議員 防衛局の補助を活用した学習等供用施設の建設は、定額の補助金を活用できる反面、建設用地の確保や建設単

価の高騰により、自治会負担割合がふえている現状にありますが、その過重負担についてどのように考えていますか。

◎仲村隆総務部長 今後関係部署とも調整を図りながら、地域自治会の負担過重とならないような基準の見直し等を検討してまいります。

◎議員 地域の活動拠点となる公民館はますます必要不可欠であり、自治会の負担軽減を図るためにも、早めに補助メニュー等を研究し、整備に取り組んでいただきたい。

厚生保護に対する支援策について 喜舎場 保 議員

◎議員 市として、保護司会等の団体とどのように連携し、支援を行っていますか。

◎新田宗仁市民経済部長 負担金や補助金として中部南保護司会、県厚生保護会、厚生保護女性会に支援を行っています。また、人的支援として社会を明るくする大会に積極的に参加をしながら、大会の送迎等も含めて支援をしています。今後も保護司会と連携しながら、できる支援を検討してまいります。

◎議員 保護司は該当者と面

接等を行う中で、自宅で行うのがはばかられるケースもあり、面接等に使用できる場所を提供してもらえよう対応をしていただきたいと思います。

◎新田宗仁市民経済部長 現在市民生活課のそばに法律相談の事務所等もありますのでそこで対応を考えていきたいと思います。

◎議員 ぜひ市民のためという原点に立ち返って、厚生保護団体に対する支援を強くお願いしたい。



老朽化の激しい大謝名公民館



国道58号 大謝名3差路付近

国道五十八号の騒音対策について 鳥袋 亀次 議員

◎議員 国道五十八号の騒音の現状は確認されていますか。

◎新田宗仁市民経済部長 暴走行為等による騒音被害の苦情が連日、市のほうに寄せられています。

◎議員 宜野湾市暴走行為と暴走行為をおおる行為の防止に関する条例で、市民や保護者の責務とありますが、そこで市の責務とは何か。

◎新田宗仁市民経済部長 ステッカーの配布、立て看板の設置で周知を図っていく、具体的な取り締まりとなると警

察のほうが主であります。市はあくまでも啓発と情報の提供で、協力していく作業になります。

◎議員 ここに一般市民の方が撮った写真がありますが、個人の方で、暴走行為は絶対に許さないとということで暴走行為の本人、バイクの情報を宜野湾警察署交通課まで連絡してくださいと、個人でやっているのです。啓蒙活動だけでなく、市と警察が一体となって、ぜひとも取り締まりを強化していただきたい。

食育に対する取り組みについて 大城 政利 議員

◎議員 本市の食育への取り組みは、具体的にどのようになっているのか。

◎平田康夫福祉保健部長 保育所においては、発達に依じて離乳食やアレルギー体質に対する代替食などを一人一人に合わせてつくることに力を入れています。また、給食会議を実施し、食育指導や意見交換会を行っている状況です。

◎川上啓一指導部長 市内全小中学校で、食に関する指導の計画策定が済んでおります。さらに、学校関係者で理解を

深めるため、研修会を持ちたり、保護者に対し普及、啓発などを通じて学校における食育を推進しているところでです。

◎議員 本市の食育推進基本計画の策定状況はどのようになっていますか。

◎平田康夫福祉保健部長 関係部署、団体と連携をとりながら、計画作成に努めていきたいと考えております。

◎議員 市民挙げての健康づくりにもつながると思いますので、早急に計画を整備し、ぜひ取り組んでもらいたい。

空き店舗対策事業について 大城 君子 議員

◎議員 空き店舗対策事業を利用して、現在何店舗が継続して営業されておりますか。また空き店舗は今どれくらいあるのでしょうか。

◎新田宗仁市民経済部長 平成十五年から十九年までで六十一店舗実施し、現在五十二店舗が継続して営業されております。空き店舗については、五月に調査した時点で百七十一の店舗を確認しております。

◎議員 借り手の負担を軽くするために、空き店舗を共同で借りられるシステムを行

ってみてはいかがでしょうか。

◎新田宗仁市民経済部長 本事業は、補助金交付要綱、運用基準により一店舗一契約となっており、今後の課題として研究したいと思います。

◎議員 店舗の改装、建てかえにおいて、資金面でどうすることもできない方への取り組みについてはいかがですか。

◎新田宗仁市民経済部長 創業時では空き店舗対策事業を、また企業を起こして一年以上であれば、市の小口融資を紹介して対策に努めております。

中原進入路について 仲村 春松 議員

◎議員 現在の進捗状況はどのようになっていますか。

◎松本真治建設部長 平成十九年三月十三日付で返還要請を行っているところで、同年五月には返還道路整備事業として沖縄防衛局に概算要求を提出し、本年一月には実施計画を提出して用地費の予算を確保しております。早めに返還できるよう進めているところでございます。

◎議員 返還時期は本年十二月に予定しているということですが、確実に返還されると

理解していいのかわかりませんが、米軍及び沖縄防衛局との調整も協議しながら進めており、沖縄防衛局は地主の方々に十二月末までに返還を予定しているという通知も行っていきます。本市としても、この通知等に沿って十二月末までに返還され、百%補助で土地を取得し、事業を執行してまいりたい。

◎議員 市民より切望されている事業ですので、事業スケジュールどおりに実施されますようお願いいたします。



整備が期待される中原公民館前の道路

第341回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第39号	平成20年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	修正可決
議案第40号	宜野湾市監査委員条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第41号	宜野湾市農業委員会の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決
議案第42号	宜野湾市土地開発公社定款の一部変更について	原案可決
議案第43号	平成20年度宜野湾市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第44号	交通事故に関する和解等について	同 意
報告第1号	平成19年度宜野湾市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第2号	平成19年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第3号	平成19年度宜野湾市水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
報告第4号	平成20年度宜野湾市土地開発公社事業計画、予算及び資金計画について	報 告
報告第5号	平成19年度株式会社ティ・エム・オ普天間事業報告及び決算報告について	報 告
報告第6号	平成20年度株式会社ティ・エム・オ普天間事業計画及び収支予算について	報 告
陳情第28号	「鳥獣被害防止特措法」関連予算を鳥獣捕殺ではなく、自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情	閉会中の継続審査
陳情第29号	「ハンセン病問題基本法」制定等を求める意見書の決議の要請	閉会中の継続審査
陳情第30号	バイオ燃料使用に係る要請	閉会中の継続審査
陳情第31号	過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第32号	09年度政府教育予算の拡充を求める意見書採択に関する陳情	閉会中の継続審査
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第8号 宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還についての要請。 陳情第25号 普天満宮及び普天満山神宮寺周辺のまちづくりについて。	承 認 (総務常任 委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第17号 妊婦健康診査の公費負担による受診回数と料金設定について。 陳情第24号 平成20年度福祉関係予算及び施策の充実について。 陳情第28号 「鳥獣被害防止特措法」関連予算を鳥獣捕殺ではなく、自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情。 陳情第29号 「ハンセン病問題基本法」制定等を求める意見書の決議の要請。 陳情第30号 バイオ燃料使用に係る要請。 陳情第31号 過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める要請。 陳情第32号 09年度政府教育予算の拡充を求める意見書採択に関する陳情。	承 認 (経済民生教育 常任委員会)

第342回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
意見書第15号	米軍基地普天間飛行場の危険性の除去及び早期返還に関する意見書	原案可決
決議案第8号	米軍基地普天間飛行場の危険性の除去及び早期返還に対する決議	原案可決